討議資料

参議院議員 東京選挙区選出

朝日健太郎

国政レポート 2026年新春号

『初心生涯』
東京からだれもが輝ける社会へ

12月16日、都市と地方の発展について予算委員会で質問にたちました

平素より、日々の活動に対しご理解とご支援を賜り心より感謝申し上げます。

昨年来、我が国を取り巻く情勢は内政外交とも激変の時期を迎えております。その中にあって日本初の女性リーダーとして高市早苗総理大臣が誕生し、国民の皆様からは大きな期待と信頼を寄せていただくこととなりました。仲間の議員と力を合わせ、この国を一歩一歩前へ進めていく覚悟で本年も働いてまいります。

令和８年の新春を健やかに迎えることができました。

本年も一年間どうぞよろしくお願いいたします。

令和8年抱負

◇各年代・各世代がそれぞれの役割を果たし、活躍できる社会の実現を目指します。社会を支える世代が力を発揮し、次世代の子どもたち、シニア世代を含むすべての世代が共存できる日本を築いてまいります。

◇日本各地域が結束し、協働できる社会の構築に取り組みます。都市と地方といった単純な区分にとらわれることなく、それぞれの地域の特性や強みを生かした国づくりを進めてまいります。

◇日本の活力の源泉の一つであるスポーツの可能性を最大限に引き出します。私のライフワークでもあるスポーツ分野における政策を一層深化・進化させ、国力の向上に資するよう努めてまいります。

予算委員会 質問

2025年12月16日の予算委員会において、東京の諸課題と、都市と地方がともに発展していくためのあり方について政府に質問しました。高市早苗総理大臣には、東京都の税収と地方とのバランスをどのように取っていくのか、基本的な方向性を尋ねました。そして林芳正総務大臣には、地方法人事業税の一部国税化や法人住民税の交付税原資化が始まった背景について確認するとともに、ふるさと納税が本来の目的に沿って活用されているのか政府の受け止めを伺いました。片山さつき財務大臣には、都市部と地方が対立するのではなく、双方が無理なく成長していくための財政運営の考え方について、さらに金子恭之国土交通大臣には、八丈島での豪雨災害を踏まえ、離島で安心して暮らし続けられるよう、防災・減災対策や離島振興の取組、必要な予算の確保について質問しました。今後も、都市と地方が支え合い、日本全体が元気に発展していくよう取り組んでまいります。

高市早苗内閣総理大臣に、「令和8年度税制改正における方向性」、「都市・地方の持続可能な発展のための偏在是正措置」について質問

「強い経済」を実現する総合経済対策

急速な物価高は、多くのご家庭の暮らしを直撃してきました。自民党は、暮らしを守ることを最優先に、ガソリンや電気・ガスなど毎日の生活に欠かせない負担を確実に下げる対策を、拡大しています。本来は来年度から予定していた支援も、できるものから前倒しで実施。物価高を乗り越えて、不安を希望に変える「強い経済」へと日本を導きます。

家計支援の主な内容

減税 ガソリン税 暫定税率廃止
約1.2万円（1世帯/年）

補助 電気・ガス料金
約7,300円（1世帯）2026年1~3月

補助 （生活者支援）重点支援地方交付金
消費下支え 生活者支援 1万円程度（2人/世帯）
食料品の物価高騰 特別加算 3,000円程度（1人）

給付 物価高対応 子育て応援手当
2万円（子ども1人）子ども2人の場合4万円

減税 所得税減税
約3~6万円（納税者1人あたり）

2026年4月 自動車取得時にかかる 環境性能割も廃止！

支援もあります！

【生活者支援】重点支援地方交付金

国が用意した支援メニューを活かして、自治体が地域ごとに必要な生活者支援をお届けします！

例えば
- 食料品支援
- 省エネ家電買い替え支援
- 子育て世帯支援
- 消費下支え生活者支援
- 低所得者世帯・高齢者世帯への支援 など！

さらに 2026年4月より**いわゆる高校授業料無償化・学校給食費の抜本的な負担軽減**※の実現！
※公立の小学校

医療・介護等への支援

●医療機関・介護事業者等を中心に、報酬改定を待たず、前倒しで、補助金をパッケージで措置。

処遇改善（前倒し支援）
- ○医療従事者…… +3%[半年分]
- ○介護・障がい福祉従事者…… 月1万円[半年分]

経営改善支援
- ○医療・介護機関の物価高騰対策
- ○病院建替え支援
- ○病床数適正化支援（基金化）
- ○金融支援強化（資本性劣後ローン）

中小・小規模事業者への支援

●政府全体で1兆円規模の支援
賃上げに取り組む「100億円宣言企業」による成長投資支援を抜本的強化

●重点支援地方交付金の大幅拡充
中小・小規模事業者の賃上げ環境整備など、「推奨事業メニュー」の強化

●官発注の請負契約の単価見直し
労務単価・資材単価引き上げ

朝日 健太郎 プロフィール

■参議院自民党国会対策委員会 副委員長／参議院農林水産委員会 理事／参議院予算委員会 委員／参議院政治改革に関する特別委員会 委員／自民党東京都連 会長代行/自民党文部科学部会 部会長代理

議員連盟
医療政策研究会／オンラインゲーム・eスポーツ議員連盟／港湾議員連盟
国民歯科問題議員連盟／砂防事業促進議員連盟／自転車活用推進議員連盟
自動車議員連盟／自由民主党生活衛生議員連盟／自由民主党タクシー・ハイヤー議員連盟
スポーツ議員連盟／測量設計議員連盟／宅地建物等対策議員連盟
トラック輸送振興議員連盟／物流倉庫振興推進議員連盟
郵便局の新たな利活用を推進する議員連盟　ほか（50音順）

■1975年熊本県生まれ
■鎮西高校ー法政大学（経営学部）ーサントリー株式会社／早稲田大学院修了
■高校時代からバレーボール日本代表として活躍
■2002年ビーチバレーボールに転向、北京五輪・ロンドン五輪に出場
■2016年参議院東京選挙区にて初当選
■2020年国土交通大臣政務官に就任
■2022年参議院東京選挙区にて当選（2期目）
■2023年環境大臣政務官に就任

2026年1月16日現在

朝日健太郎の 最新の情報を発信しています。 ぜひご覧ください。

HP | https://asahikentaro.tokyo/
X | @kentaroasahi　Facebook
Instagram | @asahikentaro

朝日健太郎事務所　〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館620号室　TEL.03-6550-0620　FAX.03-6551-0620